

# 追跡レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映されたのか、対応を追跡しました。

●平成26年9月定例会● 一般質問  
門馬 まりえ 議員

### 地域で人材を確保せよ

社会全体で個人の健康を支え守る環境をつくるためには、保健対策の健康づくりや栄養・食生活の改善推進が重要です。

保健師の採用は具体的にどのようにしていますか。

### 計画的な職員採用を含め検討

福島県立医大など保健師の国家試験の受験資格取得ができる大学二校に募集要項を送付し、校内への掲示を依頼して募集を行っています。

### 保健師を採用

平成26年9月時点の保健師2名体制から、平成27年4月、平成28年4月に1名ずつ採用し保健師4名体制となりました。

保健センターでは、町民の健康を守るため、様々な保健事業が展開されていきます。



保健センター事務室内のようす

# 一般質問席

## 8人の議員が町政を問う

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いたすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

### 今後の交通渋滞対策は

遠藤町長／関係機関等へ強く働きかける

**北郷** 原発事故の収束や廃炉等に携わる作業員の車両で、朝夕の慢性的な交通渋滞により、住民の生活に支障を来しています。

今後の交通渋滞対策をどう考えていますか。

また、「安心・安全 ネットワーク会議」や「福島県渋滞対策連絡協議会」等と連携を図り、「元請会社にバス等による通勤を依頼し、マイカーを減らして、交通渋滞を解消すべき」と思いますが、町長の考えを伺います。

### 町長

磐城国道事務所所管の「国道6号渋滞対策連絡協議会」と町組織の「広野町安心・安全ネットワーク会議」との情報共有を図り連携を密にし、「作業員通勤バスへの乗り換え」等を関係機関等へ強く働きかけていきます。

常磐自動車道いわき中央インターから広野インター間が、平成32年度末までに四車線化をなしえ、JR常磐線は、平成31年度中に全線開通の見通しとなり、県道広野・小高線浜街道は、国道6号線桜田交差点から榎葉町まで約5キロの区間が平成29年3月開通を予定しており、交通渋滞の緩和が図られています。



再開したリリー園（榎葉町）

### 「リリー園」の再開時期と現況は

遠藤町長／平成28年3月末に再開する意向

### 北郷

広野町と榎葉町で設立した特別養護老人ホーム「リリー園」（平成16年4月1日施設事業開始、定員80人、ショートステイ20人の入所者）は、原発事故により県内外の施設に移りました。

以前の私の一般質問で、榎葉町の帰町開始後、早い時期に再開するとの答弁でした。そこで、再開の時期を含めた現況は、どのようになっていますか。

### 町長

今般、給食の受託事業者が決定し、今月末に入所定員40人で再開したい意向です。

なお、職員数は現在23人と震災前の約半数であり、5年ぶりの再開で職員の再教育も必要となるため、再開当初は24人の受入から始め、早い時期に40人で受け入れを増やす予定です。また、震災前に入所していた方が入所を希望された場合は、優先的に入所して頂くことにしています。

### スズメバチ駆除費用を補助せよ

遠藤町長／制度の創設に向け検討

### 北郷

暖かい時期になると、スズメバチは、活動が活発となり、刺された事による死亡事故が、発生する危険性があります。

巣を発見しても駆除する事は、女性の方や高齢者の方は特に難しく、専門業者に依頼することにになります。駆除費の補助制度を実施している自治体があります。当町も駆除費用の一部を補助すべきと思いますが、町長の考えを伺います。

### 町長

公共施設の場合には各担当部署が対応し、住宅地内での駆除は、土地や建物の所有者や管理者へ駆除事業者を案内しています。

しかし、駆除費は、駆除事業者に依頼した場合、巣の場所、大きさ等により異なりますが、約2万円から3万5千円程度です。生活環境の変化の中で安全で安心な住民生活の確保と負担軽減を図るため、補助制度の創設に向けて検討していきます。



北郷 幹夫 議員